

第1分科会 雇用している企業の報告

テーマ 僕の挑戦
～やってみて分かる障害者雇用～

報告者：(有)宇根自動車 代表取締役 宇根真一 氏

「僕が雇わなかったら、もしかしたら彼は働く場所が見つからないのでは?」と思い、職場体験で来ていた特別支援学校の生徒を雇用しました。当初は不安もありましたが、今では彼のおかげで分業が進み、会社全体の生産性が向上するようになりました。宇根社長の実践体験報告から、働く側、雇用する側どちらにとっても良い関係とは何かを学びます。

第2分科会 支援側の報告

テーマ 働きたいに応えるために
様々な仕事づくり

報告者：やんばるステーション
サービス管理責任者 福島京子 氏

報告者：(一社)アトリエみらい
サービス管理責任者(前代表) 東邦治 氏

障がいのある方の「働きたい」に応えるために、それぞれの多様性に寄り添った、働き方を開拓、工夫しているA型・B型事業所の取り組みを紹介します。誰もが活躍できる場所づくりを理念に持ち、それを経営でどう実践しているかを報告します。

第3分科会 オンライン(ZOOM)併用

連携づくり～パネルディスカッション～

テーマ 働きたいに応えるため
地域の連携と協働

パネリスト

行政：名護公共職業安定所 職業相談部門

雇用指導官 末松睦子 氏

上席職業指導官 山城究 氏

学校：沖縄県立名護特別支援学校

高等部進路部 松尾祝 氏

高等部教諭 又吉潤 氏

企業：前田産業ホテルズ 課長 小野潤一 氏

コーディネーター

ティード&チムチム センター長 中村淳子 氏

第4分科会 見学

テーマ コミュニティービジネスを考える

報告者：(福)アタイハートネットワーク
理事長 崎濱秀政 氏

地域の文化、歴史、風土を大事に人々の暮らしに合った地域づくりを目指し、コミュニティービジネスを通して、アタイハートネットワークでの取り組みを報告します。また、視察も含め、雇用・就労について学びます。

アタイハートネットワーク

地域の中心だった小学校が廃校になってしまったが新たなコミュニティーの場として活用されています。

第16回

雇用・就労支援フォーラム【申込書】

沖縄県中小企業家同友会 行

※必要事項ご記入の上、切り取らずそのまま FAX、またはメールにてお申し込みください。

※ホームページからもお申し込みできます。

F A X : 098-859-6208

E-mail : doyu@okinawa.doyu.jp

H P : www.okinawa.doyu.jp

QRコードからも申し込み可能です→



もとぶ文化交流センターの場所は上記QRコードからでも確認できます。

会社名
団体名

ご連絡先

メールアドレス

お名前	希望分科会		参加方法 (いずれかに○を)	車いす
	第1希望	第2希望		
	第1希望	第2希望	もとぶ文化交流センター・オンライン	
	第1希望	第2希望	もとぶ文化交流センター・オンライン	

※オンラインでご参加希望の方は、後日メールにてオンライン利用についての連絡事項等をお送りしますので、必ずメールアドレスをご記入ください。

※会場参加の方は、分科会会場の規模により定員を設けますので、分科会は必ず第2希望までご記入ください。

※オンライン(ZOOM)はオープニング～分科会(第3分科会のみ)まで設定しています。

※オープニングから基調講演まで手話通訳を用意しております。